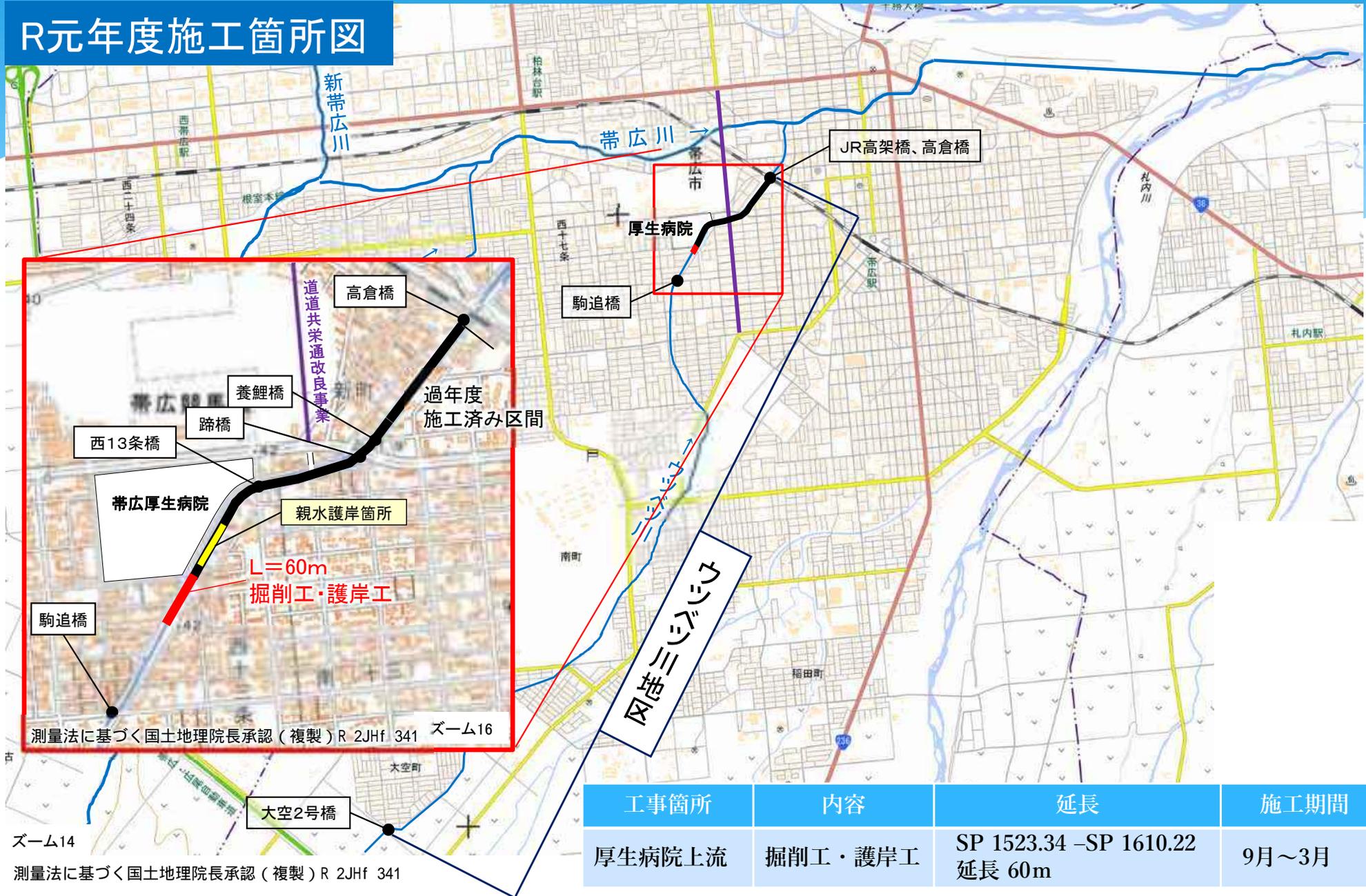


# ② ウツベツ川地区

## 2. 帯広川改修工事

### R元年度施工箇所図



工事箇所	内容	延長	施工期間
厚生病院上流	掘削工・護岸工	SP 1523.34 - SP 1610.22 延長 60m	9月～3月

## 2. 帯広川改修工事 ② ウツベツ川地区



施工状況(R2.2.1)

## 2. 帯広川改修工事 ② ウツベツ川地区

### 施工前植物調査結果の概要

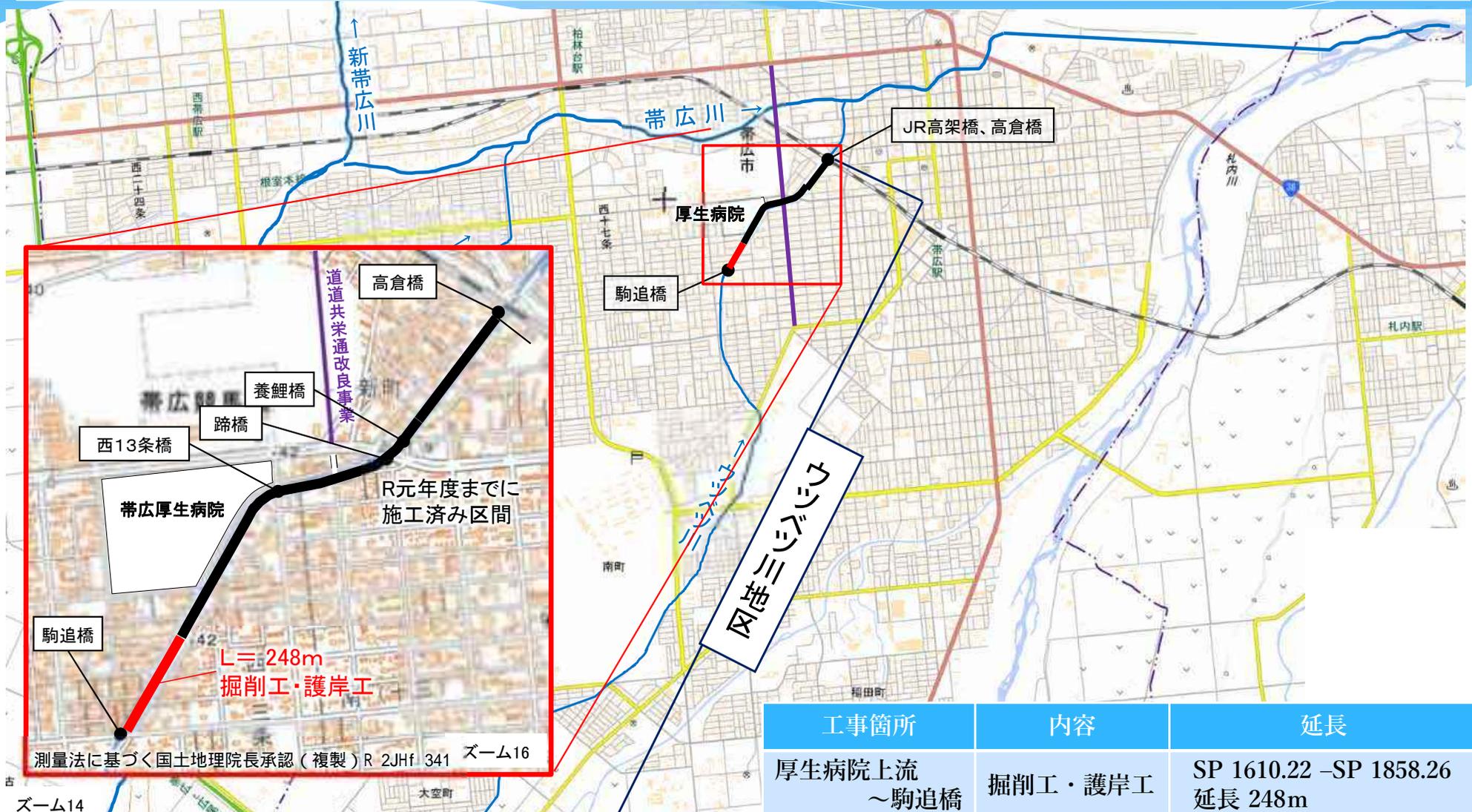
- \* 工事の一環として、施工区間において施工前の植物調査が実施されました。
- \* 重要種の確認はなく、特に保全対策は取りませんでした。

調査内容	結果概要（確認重要種）	対応
植物相調査	重要種の確認なし	特に保全対応はせず

## 2. 帯広川改修工事 ② ウツベツ川地区

### 今後の予定 R2年度の施工予定区間

\* 令和2年度は、引き続き上流部へ工事を進める予定です。



ズーム14

測量法に基づく国土地理院長承認(複製)R 2JHf 341

## 2. 帯広川改修工事 ② ウツベツ川地区

### 親水利用に向けて：親水護岸箇所のステップ整備

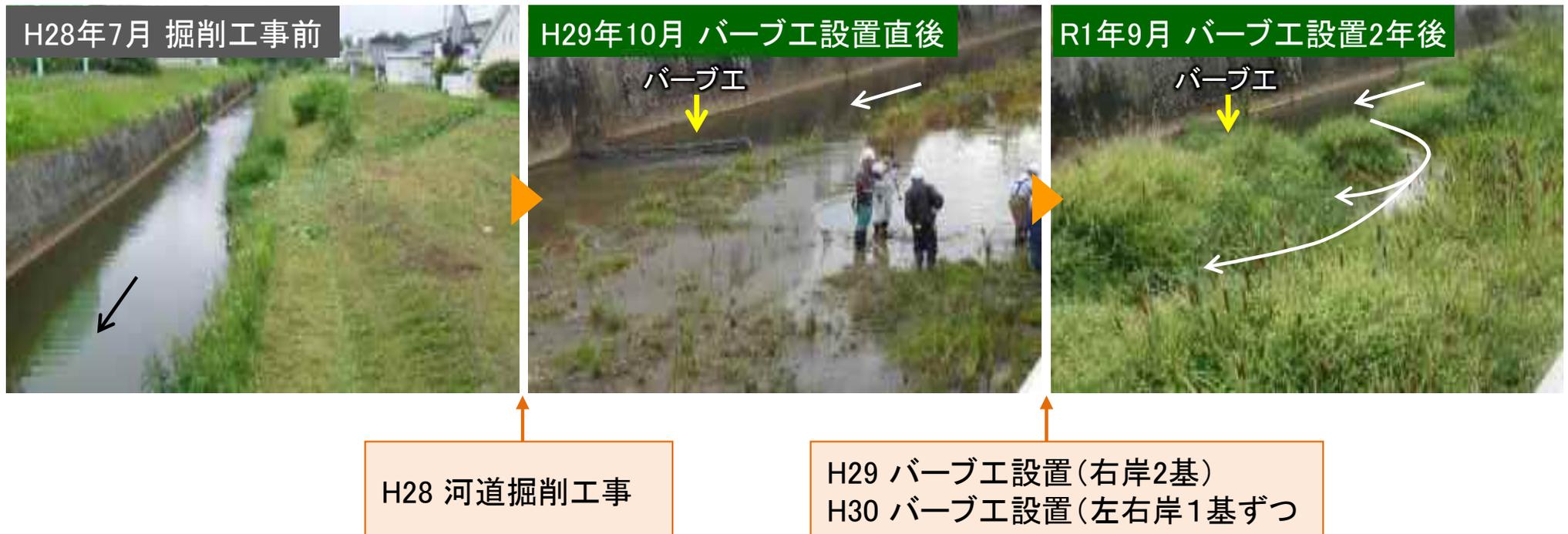
- \* 2月4日、厚生病院近くの親水護岸箇所で、水面に近くてふだんは水がつかないステップ整備を行いました。
- \* 整備にあたり、厚生病院どんぐり保育所の子供たちと、おはじきなどのガラス材を表面に撒きました。
- \* 中流部市民協働会議から紅葉委員と鏡委員も参加していただきました。



## 2. 帯広川改修工事 ② ウツベツ川地区

### バーブ工法の検討

- \* 現地で見えていただいたように、バーブ工周辺では流れに変化ができています。
- \* バーブ工設置後の植生・底生動物・魚類について調査しました。
- \* 以下にその結果概要を示します。
- \* これをもとに、今後の設置計画等について検討します。



## 2. 帯広川改修工事 ② ウツベツ川地区

### バープ工法の検討

### ① 河道拡幅前と拡幅・バープ工設置後との比較



## 2. 帯広川改修工事 ② ウツベツ川地区

### バープ工法の検討

### ② 河道拡幅前～設置後の経年比較

※ 各図は横方向のみ1.5倍に拡大



平成28年度(工事施工以前)

平成29年度(河道拡幅後)

平成30年度(バープエ2基設置)

令和元年度(バープエ2基追加)

## 2. 帯広川改修工事 ② ウツベツ川地区

### バーク工法の検討 ③ 河川環境の多様化など

- \* 河道拡幅工事により、**水域が増加**しました。
- \* バーク工設置により、瀬と淵が生まれ、河川環境が**多様化**しました。
- \* バーク工設置により、流れが**蛇行**したり**分流**したりするようになり、変化がついた岸部に植物が繁茂して、**水際がより複雑**になりました。



右岸最上流のバーク工  
(平成30年設置)とその周辺



右岸下流から2基目のバーク工  
(平成29年設置)とその周辺

## 2. 帯広川改修工事 ② ウツベツ川地区

### バーブ工法の検討 ④ 植生の変化

\* 河道拡幅工事とバーブ工設置により、**植生が多様**になりました。



## 2. 帯広川改修工事 ② ウツベツ川地区

### バース工法の検討 ⑤ 魚類とウチダザリガニの変化(1)

捕獲数を調査時間 90分に単純換算	H28 (電撃使用せず:参考)	H29	H30	R1
<b>重要種A</b>	0.0	1.5	0.0	< 22
フクドジョウ	32.5	102.0	222.8	< 693
ギンブナ	0.0	0.0	0.0	< 4
<b>重要種B</b>	0.0	0.0	0.0	< 7
ウグイ	2.5	1.5	1.1	2
ニジマス	0.0	1.5	18.0	> 1
<b>重要種C</b>	0.0	1.5	18.0	> 0
<b>重要種D</b>	162.5	61.5	85.5	< 548
トミヨ属淡水型	27.5	1.5	2.3	3
合計	3科4種 225.0匹	3科4種 171.0匹	5科7種 347.6匹	5科8種 1280匹

掘削工事

バース工設置  
(右岸2基)

バース工設置  
(右左岸各1基)

	H28	H29	H30	R1
ウチダザリガニ	164	>> 39	< 79	71

赤字:重要種  
青字:外来種

## 2. 帯広川改修工事 ② ウツベツ川地区

### バーブ工法の検討 ⑥ 魚類とウチダザリガニの変化(2)

- \* **捕獲数**(90分に単純換算)は、河道拡幅翌年に比べて**大きく増加**しました。
  - \* **重要種**については、**2種が大きく増加**し、1種が今年度初めて捕獲されました。
  - \* フクドジョウは増加を続け、また、新たにギンブナが確認されました。
- 
- \* ウチダザリガニは、昨年度増加した後大きく変わらず、河道拡幅前の半分以下でした。
  - \* 今のところ、施工後、明確な**ウチダザリガニの増加傾向は確認されません**。



ウチダザリガニ



## 2. 帯広川改修工事 ③ 柏林台川地区



施工状況(R2.2.13)

## 2. 帯広川改修工事 ③ 柏林台川地区

### 環境調査結果の概要

### 植物調査の結果

- \* 施工前の植物調査が実施されました。
- \* 重要種の確認はなく、特に保全対策は取りませんでした。

調査内容	結果概要（確認重要種）	対応
植物相調査	重要種の確認なし	特に保全対応はせず

## 2. 帯広川改修工事 ③ 柏林台川地区

### 環境調査結果の概要

### 魚類調査の結果(1)

- \* 施工前の魚類調査が実施されました。
- \* 調査時にウチダザリガニも捕獲されたので示します。

魚類捕獲数		特定外来生物	
4科5種 127匹	重要種：3科3種37匹	ウチダザリガニ	275匹

## 2. 帯広川改修工事 ③ 柏林台川地区

### 環境調査結果の概要

### 魚類調査の結果(2)



フクドジョウ



トミヨ属淡水型



ウチダザリガニ

## 2. 帯広川改修工事 ③ 柏林台川地区

### 今後の予定 R2年度の施工予定区間

\* 令和2年度は、引き続き上流部へ工事を進める予定です。

